

令和8年度高校生科学技術コンテスト（ファーストステージ、セカンドステージ）実施要項
（兼「科学の甲子園」全国大会福岡県代表選抜大会実施要項）

科学技術に対する関心を高め、自ら意欲的に学ぶ生徒を育成するとともに、優れた素質を持つ人材を発掘し、その才能を伸ばすことで、国立研究開発法人科学技術振興機構が主催する「科学の甲子園」全国大会において上位入賞を目指すことができる人材を選出することを目的として高校生科学技術コンテストを実施する。

○高校生科学技術コンテスト・ファーストステージ（筆記競技）

1 目的

理数系の知識を問う問題、知識を活用する問題を実施することで、理数系科目に興味・関心の高い高校生の学習意欲を更に高める。

2 日時

令和8年6月7日（日）

3 実施場所

福岡県立小倉高等学校
福岡県立筑紫丘高等学校

4 受験対象者

県内の高校及び高等専門学校1～3年生、中等教育学校3～6年生並びに中学校3年生又は義務教育学校9年生のうち受験を希望する者

5 試験時間

10時30分～12時30分（120分） ※受付時間 9時40分～10時10分

6 試験科目

大問4題（数学・物理・化学・生物 各1題100点）を受験する。（400点満点）

7 表彰

各大問の合計点の上位5名及び各科目の上位3名に対して表彰を行う。ただし、合計点の表彰者と各科目の表彰者は重複しないものとする。（表彰式は9月27日（日）を予定。）

8 セカンドステージ進出校

高校生科学技術コンテスト・ファーストステージ参加校における、高校（高等専門学校）1～3年生（中等教育学校4～6年生）の各大問での最高点の合計を学校成績とし、学校成績上位5校を高校生科学技術コンテスト・セカンドステージ進出校とする。

9 その他

ファーストステージの問題内容は、科学の甲子園や国際科学技術コンテストの問題を参考とし、知識の活用力や問題解決能力を評価する問題とする。

○高校生科学技術コンテスト・セカンドステージ（実技競技）

1 目的

実生活・実社会と関連する内容を題材にした観察・実験の問題を実施することで、思考力・判断力・表現力等を育成する。また、国立研究開発法人科学技術振興機構主催の「科学の甲子園」全国大会において上位に入賞することができる知識や技能の習得を図る。

2 日時

令和8年9月27日（日）

3 実施場所（予定）

福岡県青少年科学館

4 受験対象校

高校生科学技術コンテスト・ファーストステージ学校成績上位5校

※各学校1チーム（9名）とし、高校（高等専門学校）1、2年生（中等教育学校4、5年生）でチームを編成するものとする。

5 試験時間

10時30分～12時30分（120分） ※受付時間 9時50分～10時10分

6 試験内容

物理・化学・科学工作についての実験、実習等の競技を実施（1200点満点）

7 表彰

高校生科学技術コンテスト・ファーストステージの学校成績と高校生科学技術コンテスト・セカンドステージの成績の合計を総合成績とし、総合成績上位3校に対して表彰を行う。

8 「科学の甲子園」全国大会福岡県代表

総合成績最上位校を「科学の甲子園」全国大会福岡県代表とする。

9 その他

（1）セカンドステージ終了後、13時30分より若手科学者との交流会、高校生科学技術コンテスト表彰式（ファーストステージ合計点の上位5名及び各科目の上位3名の表彰、総合成績上位3校の表彰）を予定。

（2）「科学の甲子園」全国大会は、国立研究開発法人科学技術振興機構が、全国の科学好きな高校生が集い、競い合い、活躍できる場を構築し、科学好きの裾野を広げることを目指して創設したもので、各都道府県の代表校がチームとして筆記競技、実技競技で競い合い、結果の総合点で優勝校を決定する。優勝校は文部科学大臣表彰を受ける。